



SDGs宣言

笠間肉牛出荷組合

代表 川井一浩

2024年1月1日

当組合は、環境へ配慮し「食の安全の確保」に取り組むことで誰もが安心して安全な食を得られることを目指します。また「常陸牛」という地域ブランドの確立のため率先して情報発信し地域社会への貢献のために下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

環境保全への取り組み



- ・農研機構と連携し、研究成果等についての情報を有効活用することで、飼育牛からのメタンガス発生量を抑制、温室効果ガスを削減し、クリーンな社会環境構築に貢献します
- ・地元栗農家と連携し、牛糞のリユース・リサイクルを行い、廃棄物ゼロを目指します

食の安全の確保



- ・飼養管理情報提供システムにより飼育管理を徹底し、安全・安心な牛肉の生産を目指します
- ・牛の飼料に生命の維持や健康に欠かせない重要な油脂(オメガ3脂肪酸)を多くする添加物を与えることで、人への健康に配慮します

地域社会への貢献



- ・茨城県や企業等のステークホルダーと協働し、地元「常陸牛」のブランド力を向上させ、県全体のイメージアップを図ることで、地域貢献を果たします
- ・飼料(稲ワラ)に地域農家産を使用し、畜舎から出る堆肥を地元農家に使ってもらうことで、地域内での循環型社会の実現を目指します

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」です。17の目標と169のターゲットから構成されており、2030年の達成に向けて国・企業・個人など様々なレベルでの取組が求められています。